

新装「幸福駅」お目見え

北海道・帯広
恋人の聖地



縁起の良い名前で人気の北海道帯広市の旧国鉄広尾線幸福駅が16日、改

築を終え一般公開された。生まれ変わった「恋人の聖地」は初日から多くの観光客でにぎわった。

老朽化のため改築された駅舎は旧駅舎の木材を再利用し、レトロな外観をそのまま引き継いだ。

訪問客らは幸福を願って名刺やメモを張ることができる。「恋人の泉」という小さな噴水を置いた広場も整備された。

幸福駅は1970年代

にテレビ番組で紹介され、観光スポットになった。87年の広尾線廃線後も駅舎やホームが残れ、年間十数万人が訪れる。

この日は、新装オープンの記念式典が開かれ、幸福駅を題材にした「愛の国から幸福へ」をヒットさせた歌手の芹洋子さんや市長ら約40人が駅舎を囲んでテープカットした。カップルが盛装して記念写真を撮るイベントも開かれ、帯広市の農業飯田京介さん(28)は古崎真衣さん(27)のドレス姿に「いつも以上にきれい」と笑顔を見せた。

改装され、大勢の人たちでにぎわう旧国鉄

広尾線の幸福駅16日、北海道帯広市